

第40回記念

船橋市写真展

●平成31年2/16 (土) → 2/24 (日)

10:00A.M.~6:30P.M. (2/24 (日)は5:00P.M.まで)

●会場 船橋市民ギャラリー

●主催 船橋市教育委員会・船橋市写真連盟

入賞作品 2/24 (日) 2:00P.M.~4:00P.M.

解説会 船橋市民ギャラリー会場にて

第40回船橋市写真展受賞者一覧

	第1部 モノクロ単写真の部	第2部 カラー単写真の部	第3部 組写真の部
最優秀賞	佐多 逸朗 「雨・西向きの窓」	越川 英乃 「きいちゃん」 佐久間英治 「冬の庭」	釘宮 和博 「冬の日ざし」 中家 和子 「夕暮れる」
優秀賞	大隈 壽丸 「土手は洗濯日和」 金子 英子 「猛進」 上澤 一男 「白い家のある風景」 佐藤 啓三 「降雪の朝」 田口 順一 「夏は来ぬ」	遠藤 幹人 「にらめっこ」 岡田 博 「見あげて」 加藤 直樹 「ホライズン」 越川亜由実 「はい、チーズ」 塩澤 由紀 「冬の駅」	奥田 浩之 「窓の外」 鈴木 操子 「新興住宅」 田口 孝直 「日々」 中山 清子 「夜の雪」 福士 留男 「求愛」 山賀 正伸 「まつりの夜」
奨励賞	安藤 保男 「築地の露地」 近藤 雅明 「無題」 佐藤 昭 「画廊にて」 佐藤 憲之 「水上生活」 鈴木 れな 「Make up」	釘宮トシヨ 「嗚呼」 佐藤 弓子 「雨上り」 田村 みよ 「つめたい」	小出由志子 「追憶」 正法地 健 「無機質」 瀬戸 則子 「雪降って」 中島 秀幸 「満願達成!!」 中村ひろ子 「青潮死」
写真連盟賞	石川 欣史 「ハングリーの大合唱」		
第40回記念賞	古川香衣子 「スイートピー」		

写 真 集 の 部	
北井一夫賞	並木 幸子 「NOSTALGIC STREET」 村田ふじ子 「夕暮日記」
優秀賞	櫻井 大士 「遠い記憶の中で」 瀬戸 完一 「左岸」 富川 謙司 「Smiling Cuba」
奨励賞	中村 洋代 「昭和残光 呑んべ横丁」 坂東乃理子 「鉄の翼」 藤井カイリ 「Atlas」 渡邊 茂 「記憶 2018」

応募点数 第1部 (96点) 第2部 (237点) 第3部 (66点) 写真集の部 (31点)

審査員作品 (2点) 委嘱作品 (1点) 招待作品 (11点) 合計 444点

※受賞は1人1賞です。作品のキャプションに緑マークが付いた作者は別部門の出品作品が受賞しています。

第1部 モノクロ単写真の部

氏名	題名	氏名	題名
秋山未心	振り向かないで・銀座の男	佐藤憲嗣	買い出し
阿部伸吾	足もとの造形		らせん階段
安藤哲夫	ガード下	佐藤憲之	水上生活
安藤保男	宿題	佐藤弓子	怪物
	築地の露地		朝日
大川佐多子	古木	塩澤由紀	殻
大隈壽丸	花はどこへ行った		いい日
	土手は洗濯日和	篠原守	20世紀より
落合裕男	三重の塔ができた。	清水朗子	ホール練習
	再生してみせるぞ!! (ミゼット)	正法地幸子	ふわーり・り
織田理子	午後の散歩	正法地健	好奇心
海保功子	ガス炊米は早く安くて旨い	鈴木実	銀座を見張る
金子英子	猛進	鈴木れな	Make up
	小春日和	堰合雪江	ひと休み
神尾昌俊	遠い記憶	関和子	「一、二」
上澤一男	白い家のある風景	瀬戸完一	右岸
川島孝幸	UNDERGROUND	瀬戸則子	めまい
神田潔司	雪は止んだよ	妹尾篤	私はワタシ
菅野幸男	た・の・し・い!		ある米国人の密かな愉しみ
木村和雄	眼力	高津忠雄	東京マンハッタン
	冬、再び	田口孝直	師走
釘宮和博	群れる鯉		江の島
	登校	田口順一	クロいろ
久保清嗣	最期の勇姿		夏は来ぬ
久保孝一	梢のささやき	田口朋子	見つめる
黒田千恵子	アートな街		帰りの時刻
	寒い朝	手嶋明	歪んだ鉄塔
厚井隆志	おせんべい食べたいな～	徳永秀明	地下道
越川亜由実	まてまて～		パパ!
	しあわせ～	富田英男	さんば
越川英乃	ジジなにみているの?	中島秀幸	冬の月
近藤雅明	無題		月
	無題	中村邦夫	買い物
近藤春子	幕間のひととき	中村ひろ子	サンバンゼ偵察隊
	こっちにおいて	中山清子	冬木立
近藤英昭	お友達	奈良幸子	頑張れ未来の横綱
	S28:夏		駄菓子屋さんとこたつ
佐多逸朗	雨・西向きの窓	長谷川智	アキバにも空がある。
佐藤昭	秋日和		夜の市場。僕一人
	画廊にて	長谷川祐二	印旛沼にて
佐藤啓三	降雪の朝	馬場輝行	brand-new
	虚ろな自画	久光敏行	You & me

氏名	題名
福士留男	あーん 漁場へ
藤居敏弘	沈黙の友
古川香衣子	スイートピー
細谷朋弘	ツーショット
水田富江	僅かな日溜に

氏名	題名
水田富江	渚の光
三宅廣光	六島 旧灯台
山口隆義	待ってるよ!
山崎和雄	夜の猫
若林正雄	風の造形
渡邊義久	入院の日々

第2部 カラー単写真の部

氏名	題名
相田満成	夕刻
秋山未心	あ・そ・ほ・う・よ
朝隈武志	雪の中の人形姫
阿部伸吾	日本一を支える
阿部信之	月の出 ぴかっ
安藤哲夫	大物GET
安藤保男	インフルで休校 グランド整備
伊澤伸治	春満喫 節分
磯田聡子	ふわふわ芙蓉の実
井上純一	春を呼ぶ
岩瀬聖子	また来ようね!
植草正之	お台場夜景
遠藤幹人	緑の勇者。 にらめっこ
大川佐多子	もふもふ 初雪
大田礼子	子守
岡田博	見あげて
岡村和央	お冷やどうぞ
岡村友子	心の模様
奥田浩之	梅雨の頃
落合裕男	京に参るぞ 左側の水模様
海保功	プレー後のひととき 壘を分けて、資源にする
加来徹	おとうさんといっしょ
加鍛井忠則	昭和歌謡 in 浅草
加藤勇	雲海 (埼玉県長瀨にて) Twilight
加藤直樹	お留守番

氏名	題名
加藤直樹	ホライズン
加藤ミエ子	築地の顔 築地の貌
加藤通朋	相棒 「コレフォック」火祭り
金子裕美	アツイ! 設え
鎌田公文	水面の乱
神尾昌俊	空
河内正勝	初仕事 秋模様
河崎哲雄	紅葉
神田潔司	積乱雲発達中 海老川
北村正直	映える若葉 昭和の匂い
木村和雄	春の妖精たち 優しい刻
木村茂男	願掛けダルマ
釘宮和博	小猫と妻
釘宮トシヨ	嗚呼
久保清嗣	何処に隠れた?
久保孝一	虫かご 夕映
久米政子	ひまわり
黒田千恵子	雨上り 寂寥
小出由志子	キノコの行列 雲
厚井隆志	生存競争 紅葉乱舞
越川亜由実	はい、チーズ 春、見つけたね

氏名	題名
越川英乃	おねえちゃん きいちゃん
後藤清	終活 化身
小林滋	秋の日に
近藤春子	異空間 トラムと競走
近藤英昭	プラットホーム
斎藤勇	紅葉に架ける橋 白ヤギさん
佐久間英治	冬の庭 鶴形山隧道
佐久間實	寒ーい日 まぶちーい
櫻井正男	「対馬山猫」
佐々木浅雄	若者
佐藤昭	宵の口 祖母の国
佐藤啓三	紫陽花の夜 帰省
さとうせいじ	彩 一染の小道ー
佐藤隆	ノラちゃん夢ごこち お昼寝中
佐藤輝夫	鬼蓮
佐藤則子	今日も快腸
佐藤憲嗣	スポットライト 青空と青扉
佐藤憲之	レッドライン
佐藤弓子	雨上り
塩澤由紀	たまご 冬の駅
鳴原洋一	オン・ザ・ライン
篠原信雄	アートの日
篠原守	静寂
清水朗子	リハーサル 夕日が背中を押してくる
清水浩	圧迫
下村ひろ子	わなげまだあ〜? モヒカン
正法地幸子	ラッピング
正法地健	光に向って
杉本幹太	スカイツリー
鈴木景子	韓服に魅せられて 伝統織りで地震後を生きる

氏名	題名
鈴木正江	曇天の船
鈴木操子	夜明けの調べ ベランダで
鈴木実	深大寺お練り
鈴木祐介	波の躍動
鈴木れな	光と遊ぶ子 仕事の日
堰合雪江	N子
関和則	春陽を浴びながら 水辺のファンタジー
瀬戸完一	河口にて
瀬戸則子	凍てつく日
妹尾篤	Relaxing Moment
高津忠雄	ガリバーの散歩
高橋久子	鋸南町の頼朝桜 1 鋸南町の頼朝桜 2
高橋秀和	手賀沼の朝
田口孝直	サンダル 新しい朝
田口順一	ミドリいろ アオいろ
田口俊晴	冬のムクドリ
田口朋子	お散歩日和 幼虫
竹間宏次	マテーエ 月見の合唱
谷口千世	ひかりを求めて
玉川千代	みえた? キャベツ畑
田村みよ	つめたい
千葉史郎	いっしょにチーズ 1本多花
寺崎寅男	花見会カー
徳田あみ	真剣1 真剣2
徳田勝代	水族館 馬場先通り
徳永秀明	立派なカメラマン 古澤商店
都丸美都子	ゆらめき
内藤勝好	水草で埋もれた川
直井和子	装う手 職人の仕事場
中家和子	実りのとき

氏名	題名
中垣 宏規	朱
中村 邦夫	青春の叫び
中村 一	孫とおじいちゃん
中村 ひろ子	似てる！フナッシーに！
中山 清子	ガリバーの手？
名子屋 正紀	感謝 泣かぬなら
二木 孝雄	それぞれの時 望郷
西尾 憲一	影のツリー
西山 清治	おしゃれハット
橋本 哲	ゆさんでい（夕暮れ）
長谷川 智	ワンオペで営業中 撮り鉄がお邪魔してます
長谷川 祐二夫	思秋
服部 豪夫	囲まれて 春暖
馬場 輝行	「X」day 爆走特急“うたげ”
早川 漱一	ウォーキング日和 ガンバレー!!
早野 幸子	緑の溪 春の気配
原田 孝	眼力明晰
原田 正博	乗り合いタクシー？ 行先何処
半田 茂子	夕陽を受けて
半田 順一	春近し
日永 有毅	ホバリングでの子育て
ピエリン秀美羽子	おさかながいたよ！
久光 敏行	光線
秀 三恵子	ほら、カニさんだよ～！
深野 節美	夕暮れ 極楽蝶花
福士 留男	ダイヤモンド富士 朝焼け
藤居 敏弘	夕日への誓い 華巖の滝
古川 香衣子	遊び仲間
星 小夜子	整列 岸辺の朝
細谷 雅男	湖上のレッスン

氏名	題名
堀田 良子	母を待つ
前田 のぶ	雪かきの勇者たち
前田 裕子	浅草のヒーロー「イエーイ」 浅草美人と記念撮影
松田 主水	諏訪湖 よく見るとバタフライ
松本 千恵子	冬の夕 猫と海と
丸下 博	初夏の宵
三神 房子	空に恋して
三神 大和男	モミジ散る 晩秋に想う
水田 富江	ファイトある若者達
水谷 直親	カメレオンと私
宮口 央子	御宿の砂漠 仲良く寄り添って
三宅 廣光	六島 新灯台
三山 義博	冬の海にさす光 風のパワー
村上 隆子	笑顔でほっこり
村田 ふじ子	ジィジとフク 帰り仕度
もとおり 通泰	ひとりの時間
森久保 信子	カレーライス
守塚 和子	初春の棚田
守塚 良臣	静寂 郷の輝き
山岡 喜保	芝桜
山口 隆義	上を見て歩こう
山崎 和雄	陽だまり
山田 隆志	冬のベンチ 光と噴水
山田 千代子	チューリップ ひまわり
湯原 信幸	御神楽 閃光
吉田 順一郎	夏の竜巻
若林 正雄	正月風景
渡辺 治	おなかすいています！
和田 文雄	平成最後の餅つき お手伝い
和田 美智男	蜜を求めて

第3部 組写真の部

氏名	題名	氏名	題名
阿部信之	建造物の亡霊	鈴木一雄	ちょっと変わったバスツアー
五十嵐祥子	ユニコーンNY 憂鬱な日々	鈴木操子	新興住宅
伊澤伸治	チバニアン	堰合雪江	北の空に舞う
石川欣史	ハングリーの大合唱	瀬戸完一	防潮堤
磯田聡子	老木のパフォーマンス	瀬戸則子	雪降って
奥田浩之	窓の外	高津忠雄	フェイク
落合裕男	時代祭	田口孝直	日々
加藤ミエ子	極夜	田口順一	アカ
釘宮和博	冬の日ざし	田口俊晴	海老川のアオサギ
釘宮トシヨ	「みーちゃん」「はーい」	田口朋子	今日も明日も
久米政子	コキア	田村みよ	ハイ・撮りまーす
黒田千恵子	紐育の休日	寺崎寅男	初の田植え
小出由志子	追憶	徳永秀明	駅
越川亜由実	未来へ	富川謙司	きもちを阿波せて
越川英乃	2歳の瞳に映るもの	鳥海武司	Montreal
小林雅博	変な写真	中家生子	夕暮れる
近藤雅明	街	中川迪生	スカイツリー
近藤春子	黄昏のベルリン	中島秀幸	満願達成!!
近藤英昭	Sand (砂)	中村ひろ子	青潮死
斉藤領	御神木の舞	中山清子	夜の雪
齋藤昌孝	閉店・・・築地市場	馬場輝行	凸ストリーム
佐久間英治	坂のまち中山	早川漱一	流水の海
佐々木浅雄	水門上流下流	福士留男	求愛
佐藤昭	視	古川香衣子	午後の庭先
佐藤啓三	旅立ち	水田富江	猫と私との出会い
佐藤輝夫	蜘蛛の糸	三宅廣光	鳥じかん
佐藤則子	神様お願い	村田ふじ子	日々の想い
佐藤弓子	家庭菜園	もりくぼまのか	わたしがとったの!
塩澤由紀	いい朝	山賀正伸	まつりの夜
清水朗子	オフ日	山口隆義	報道カメラマン
清水浩	子育て	山崎和雄	夜の猫
正法地健	無機質	若林正雄	赤いマニキュア
杉本幹太	ともだち	渡邊義久	身体履歴

写真集の部

氏名	題名
五十嵐 祥子	Today's Unicorn NYC
落合 裕男	菊を見に行こう。
加藤 直樹	years of flash
加藤 久雄	町境 平成凡凡日記
木村 ハル	裏庭生活
久保田 マリア	月夜のそら
櫻井 大士	遠い記憶の中で
佐藤 啓三	片倉好日
塩澤 由紀	花と果実
鳴原 洋一	そらのいろ
瀬戸 完一	左岸
田口 孝直	休日の東京
田口 順一	ヴォルツ鎮 大地が唄う
徳永 秀明	大人の修学旅行 船橋西武百貨店 最後の日

氏名	題名
富川 謙司	Smiling Cuba
中家 和子	町
仲 淳	追想
中村 ひろ子	コメツキガニ
中村 洋代	昭和残光 呑んべ横丁
並木 幸子	NOSTALGIC STREET
坂東 乃理子	鉄の翼
藤井 カイリ	Atlas
丸 下 博	あしあと I あしあと II
三宅 廣光	笠岡市六島灯台 夏 笠岡市六島灯台 水仙・冬
村田 ふじ子	夕暮日記
渡邊 茂	記憶 2018

審査員

北井 一夫 (写真家)
中里 和人 (写真家)

ベタ焼き 10.8 羽田斗争
「Night in Earth」シリーズより

委嘱出品

神保 君雄

日々ばあちゃん

招待作品

阿部 幹子
加藤 久雄
紙谷 友幸
木村 ハル
久保田 マリア
しまくら まさし
白石 ちとせ
津乗 健太
永幡 幸光
中村 洋代
並木 幸子

キッチン
錦鯉
未だ早い
春
そら
フクシマの8年
ある日 (春)
ときお誕生
春の畔道
街燈
NOSTALGIC STREET

※招待作品について：第1部から第3部において、過去に最優秀賞を3回受賞、若しくは主催者及び審査員が特に認めた作者が賞の対象から外れ、招待として出品するものです。
なお、写真集部門については、招待出品者も賞の対象として出品しています。

審査員プロフィール

北井 一夫 (きたい かずお・写真家)

1944年、中国旧満州鞍山市生まれ。1965年、日本大学芸術学部写真学科中退。写真集「抵抗」未来社。1971年、写真集「三里塚」のら社。1972年、「三里塚」で日本写真協会新人賞受賞。1974年～1977年、アサヒカメラ「村へ」「そして村へ」連載。1976年、「村へ」で第1回木村伊兵衛賞受賞。1979年、アサヒカメラ連載「ドイツ表現派の旅」。1980年、写真集「村へ」淡交社。1981年、写真集「新世界物語」長征社。1990年、写真集「いつか見た風景」蒼穹舎。1994年、写真集「おてんき」宝島社。2001年、写真集「1970年代NIPPON」冬青社。写真集「1990年代北京」冬青社。2004年、写真展タイムトンネルシリーズ「写真の形と時代」リクルート。2005年～2013年、日本カメラ連載「ライカで散歩」。2006年、写真集「'80フナバシストーリー」冬青社。写真展「村へ」東京国立近代美術館。2008年、写真集「ドイツ表現派1920年代の旅」冬青社。2009年、写真集「Walking with Leica・1、2」冬青社。2010年、写真展「Kitai Kazuo in China 1973」禅フォトギャラリー。写真集「西班牙の夜」冬青社。2011年、写真集「Walking with Leica・3」冬青社。2012年、写真集「三里塚」がマーティン・パー編集の『プロテストボックス』（シュタイデル社）の1冊に選定、復刻される。写真集「バリケード」ハーパー・ブックス。写真展「バリケード」ハーパー・ブックス・ギャラリー（米国イースト・ハンプトン）。写真展「いつか見た風景」東京都写真美術館。写真展「過激派」禅フォトギャラリー。写真展「神戸港湾労働者」ギャラリー冬青。2013年、日本写真協会作家賞受賞。2014年、写真展「Colorいつか見た風景」キャノン・ギャラリーS。写真展「村へ」ツァイト・フォト・サロン。写真集「道」禅フォトギャラリー。同写真展。2015年、写真集「抵抗・カラー補足版」自費出版。写真展「北京・1990年代」ツァイト・フォト・サロン。写真集「過激派」オンリーフォトグラフィ。2016年、写真集「津軽、下北」NZ[ナツラエリ・プレス]（米国）、同写真展禅フォトギャラリー。写真集「流れ雲旅」ワイズ出版。2018年、写真展「プロバガンダ」ピリケンギャラリー。写真展「フナバシストーリー」Yumiko Chiba Associates viewing room shinjuku。写真展「The Origins of Japanese Contemporary Photography」韓国、釜山、古隠写真美術館。

中里 和人 (なかざと かつひと・写真家)

1956年三重県生まれ。1979年法政大学文学部地理学科卒業。日本の地誌的ランドスケープを中心に写真展、写真インスタレーション、写真ワークショップを各地で開催。

主な写真展に、越後妻有アートトリエンナーレ2012、2015。2015年「lux」新宿ニコンサロン、2016年韓国テグ国際写真ビエンナーレ。2018年越後妻有絵本と木の実の美術館企画「小屋とMABU」、ドイツベルリン「SOFT CITY」、ドイツハンブルク「transitions」、Night in Earth 銀座巷房。写真集に『湾岸原野』（六興出版）、『小屋の肖像』（メディアファクトリー）、『キリコの街』（ワイズ出版）、『路地』、『4つの町』、『グリム』（清流出版）、『東京』（木土水）、『R』（冬青社）、『ULTRA』（日本カメラ社）、『龍宮』（sana-v）、『lux water tunnel land tunnel』（ワイズ出版）、『Night in Earth』（蒼穹舎）などがある。共著に『夜旅』文／中野純（河出書房新社）、『石はきれい、石は不思議』（INAX出版）、写真絵本『こやたちのひとりごと』文／谷川俊太郎（ピリケン出版）、『東京サイハテ観光』文／中野純、『セルフビルド』文／石山修武（交通新聞社）、『花』花いけ／上野雄次（JIKONKA）。映像作品に『BOSO TIME TUNNELE』（sana-v）などがある。

2018年日本写真協会賞審査員。東京造形大学教授。

2003年第15回写真の会賞受賞。2005年さがみはら写真新人奨励賞受賞。

<http://www.nakazato.info/>

ごあいさつ

この度は第40回記念船橋市写真展にご来場、ご参加いただきまして誠にありがとうございました。

この写真展は、昭和54年に「船橋市に質の高い写真展を」と市教育委員会主催により開催され、今回で40回目を数えました。そして、昭和58年5月にはこの出品者有志によって「船橋市写真連盟」が結成され、その後運営を船橋市教育委員会とともに行なう形となりました。今回はこの40回開催を記念した「記念展」といたしました。ご来場、ご参加いただきました写真愛好者の皆様、松戸徹船橋市長はじめ関係機関の皆様、そして永年にわたり多くの作品の審査、ご指導を賜った写真家の北井一夫先生、中里和人先生のご尽力に対し心より感謝申し上げます。

40回を数えるこの写真展で学んできたこと、それは写真は単に「キレイ、可愛い、有名なもの」をマニュアルどおり技巧的に撮るのではなく、写真は「見る」ということ。その人が「何を、どのように見たのか」「その人ならではの物の見方で、対象と自分との関係性を記録していく」もので、これを「ドキュメンタリー写真」といいます。そして「既成概念にとらわれず、新しい価値観で物を見ること。」「写真は作るものではなく、現実をリアルに、心の目で見える」ことが大切で、これは「時代を記録する」ということにも繋がっています。本展では「自分のための写真を撮る」ということを大切にしていますが、これは以上のようなことを指しています。世界の写真の歴史、日本の写真の歴史にはこのような優れた名作が数多く残されています。図書館などで是非ご覧になってください。

今展から究極の改革として、出品者の「年齢制限」、「アマチュア・プロ」の制限を無くしました。写真は今や「コンデジ」や「スマホ」で日常的に、何時でも、何処でも誰でも簡単に膨大な量が撮られていて、まさに「1億総写真家」の時代です。スポーツや将棋・囲碁の世界でも微天才の子供たちが大人たちと堂々と勝負しています。区別せず「ワク」を外し、それらが一同に会したら……。 「年輪を重ね熟達した大人の視線」と「真っ新な純真な眼差し」「微妙な年代の繊細な心」などが熱く交錯する、新しい写真文化が船橋に生まれるのではと期待しています。初めは微弱でも、やがては大きく育つよう、「平成最後」のこの40回記念展から新たにスタートいたします。

「写真を楽しみ、学ぶ場所」として、今後も更なる充実を図り「船橋独自の新しい写真文化」を全国に発信してまいります。

皆様の一層のご支援ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

船橋市写真連盟会長 神保君雄

第40回記念 全国公募

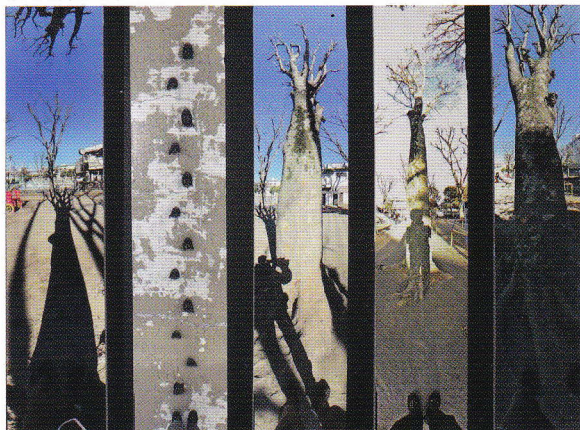
船橋市 写真展

スマホ、
コンデジだって
名作の時代！

作品募集 アマ・プロ・年令を問わず応募できます

審査員：北井一夫(写真家) 中里和人(写真家)

作品受付：2月13日(水) 10:00am～8:00pm 会場にて



第39回船橋市写真展 船橋市制80周年特別賞 徳永秀明「先の先」

会期：平成31年2月16日(土)～2月24日(日)

10:00am～6:30pm 24日は5:00pmまで

審査員による入賞作品解説会 2月24日(日) 2:00pm 参加自由

会場：船橋市民ギャラリー（船橋スクエア21ビル3階）

主催：船橋市教育委員会 船橋市写真連盟

開催要項は市ホームページ、公民館、出張所、図書館で（教育委員会文化課 TEL047-436-2984）